

やまぎん県民ホール × 山響 (山形交響楽団)

指揮
阪 哲朗
(常任指揮者)

© Kazuhiko Suzuki

指揮
村川 千秋
(創立名誉指揮者)

ベートーヴェン 交響曲スペシャル 第3回 (最終回)



“楽聖”と称される偉大な作曲家
ベートーヴェン生誕250年

交響曲 第4番 ♠ 変ロ長調 作品60 ◆

歌劇「フィデリオ」作品72 序曲 ◆

「コリオラン」序曲 ハ短調 作品62 ◆

劇音楽「エグモント」作品84 序曲 ♠

◆ = 阪 哲朗 指揮 ♠ = 村川 千秋 指揮

最終回となる第3回では、常任指揮者 阪哲朗によるベートーヴェンの交響曲第4番のほか、創立名誉指揮者 村川千秋による「エグモント」序曲をはじめ、ベートーヴェンの序曲集をお贈りします。なかでも「エグモント」序曲は、山形交響楽団が産声をあげた1972年、今回の公演日と同日の9月28日に、旧山形県民会館において、第1回定期演奏会が開催され、当時、音楽監督兼常任指揮者を務めた村川千秋が指揮をした作品です。約半世紀の時を超え、今年9月28日、山形交響楽団の新たな歴史が刻まれます。

シリーズの最後を締めくくる
交響曲第4番と「エグモント」序曲



© Kazuhiko Suzuki

2020.9/28日 19:00開演 (18:00開場) やまぎん県民ホール (JR山形駅西口より徒歩1分)

【料金】全席指定 2,500円 好評発売中

※未就学児のご入場はご遠慮ください。※座席の間隔を空けて販売いたします。※ご購入の前に必ず裏面の注意事項をご覧ください。

チケット発売日: 2020年8月29日(土) 10:00~ ※発売日初日は電話・インターネット購入のみ。窓口販売は8月30日(日) 10:00~

お申し込み

やまぎん県民ホール チケットデスク
・電話 023-664-2204 (火曜を除く10:00~19:00)
・ホームページ <https://yamagata-bunka.jp>
・窓口 (チケット受付時間10:00~19:00)

主催: 山形県総合文化芸術館オープニング事業等実行委員会 制作協力: 山形県総合文化芸術館 指定管理者 みんぐるやまがた

やまぎん県民ホール

×
山響 (山形交響楽団)

ベートーヴェン
交響曲スペシャル
第3回

2020年、山形県の新たな文化芸術活動拠点として、JR山形駅西口に「やまぎん県民ホール」が誕生しました。

県産木材をふんだんに使用した大ホールは、温かみに溢れ、豊かな響きを誇ります。

ここから生まれる新たな出会いと感動のステージにご期待ください。



阪 哲朗 (指揮)

京都市出身。京都市立芸術大学作曲専修にて廣瀬量平氏らに師事。卒業後、ウィーン国立音楽大学指揮科にてK.エステルライヒャー、L.ハーガー、湯浅勇治の各氏に師事。欧米での客演が数多く、これまで主にドイツ、オーストリア、スイス、フラン

ス、イタリアなどでオーケストラ、歌劇場に招かれ成功を収めている。日本ではNHK交響楽団をはじめ各地の主要オーケストラ、新国立劇場、二期会などのオペラ団体を指揮している。とりわけ、2008/09年年末年始に、ウィーン・フォルクスオーパーで、同劇場の年間のハイライトとも言うべき公演である「こうもり」を指揮し、大変な話題となった。また、ウィーン・フォルクスオーパーをはじめ、シュトゥットガルト歌劇場、スイス・バーゼル歌劇場、新国立劇場などで多くの作品を指揮。ドイツ国内はもとよりヨーロッパ各地でのコンサート及びオペラで活躍の場がさらに広がっている。これまでに、ビール市立歌劇場(スイス・ベルン州)専属指揮者(92~97年)、ブランデンブルグ歌劇場専属第一指揮者(97~98年)、ベルリン・コーミッシェ・オーパー専属指揮者(98~02年)、アイゼナハ歌劇場(ドイツ・テューリンゲン州)音楽総監督(05~09年)、山形交響楽団首席客演指揮者(07~09年)、レーゲンスブルク歌劇場(ドイツ・バイエルン州)音楽総監督(09~17年)を歴任。19年4月より、山形交響楽団の常任指揮者。第44回ブザンソン国際指揮者コンクール優勝。京都府文化賞奨励賞、ABC国際音楽賞、京都市芸術新人賞、第2回ホテルオークラ音楽賞、第12回渡邊暁雄音楽基金音楽賞、第26回藤堂顕一郎音楽賞受賞。



村川 千秋 (指揮)

東京芸術大学音楽学部器楽科・作曲科を卒業。作曲を池内友次郎氏に師事。1963年渡米、インディアナ大学大学院で指揮を専攻、理論科助手として勤める。

マスター・オブ・ミュージックを授かる。さらにニューヨークにてレオポルド・ストコフスキーのもとで研鑽を積む。66年帰国。同年9月東京交響楽団を指揮してデビュー。以後東京交響楽団、札幌交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団などを指揮する。68年東京音楽大学指揮科講師。72年山形交響楽団設立、音楽監督兼常任指揮者を務める。92年山形県教育功労者表彰。94年渡邊暁雄音楽基金特別賞受賞。95年齋藤茂吉文化賞受賞。2004年、「平成16年度地域文化功労者表彰」受賞。現在、山形交響楽団創立名誉指揮者。日本弦楽指導者協会各会員。



山形交響楽団
(管弦楽)

1972年、東北初のプロ・オーケストラとして誕生。東京・大阪での「さくらんぼコンサート」など年間150回の公演を実施している。2007年、飯森範親(04年から常任指揮者・ミュージックアドバイザー)の音楽監督就任を機に、名実共に東北地方のみならず日本の音楽文化を代表するオーケストラとしての地位を確立。06年、オーケストラの自主レーベルとしては日本初となるCDレーベル『YSO live』を立ち上げ、07年から15年まで8年半にわたる壮大なプロジェクト、「アマデウスへの旅」(モーツァルト交響曲全曲演奏会)を開催、08年には、アカデミー賞映画「おくりびと」に出演。創立45周年を迎えた17年4月には「モーツァルト交響曲全集」を発売、第55回レコード・アカデミー賞(特別部門 企画・制作)を受賞し全国的な話題となる。芸術総監督飯森範親、常任指揮者 阪哲朗、首席客演指揮者 鈴木秀美、ラデク・パボラーク、創立名誉指揮者 村川千秋。

オフィシャル・ウェブサイト <http://www.yamakyo.or.jp>

注意事項

- ※館内では常時マスクの着用をお願いいたします。
- ※ご入場時に検温のご協力をお願いいたします。37.5度以上の場合はご入場をお断りさせていただきます。
- ※やむを得ない事情により出演者・曲目等が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- ※演奏会中止の場合を除き、チケットの変更・払い戻しはいたしません。

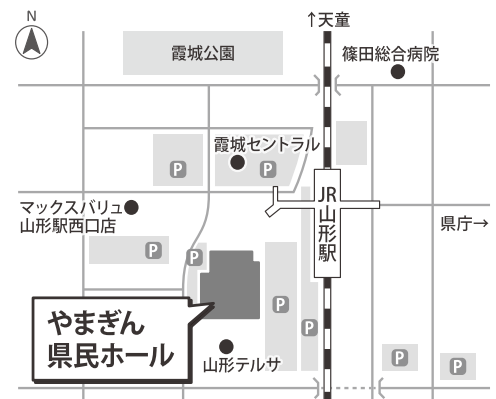
やまぎん県民ホール (山形県総合文化芸術館)

〒990-0828 山形県山形市双葉町 1-2-38

TEL : 023-664-2220 (開館時間 : 9:00 ~ 22:00) FAX : 023-664-2209 ホームページ <https://yamagata-bunka.jp>

【休館日】毎週火曜日(祝日の場合はその直後の平日)および年末年始(12月29日~1月3日)

※敷地内の「県民へばな駐車場」(有料 367台)は数に限りがありますので、公共交通機関及び近隣の有料駐車場もあわせてご利用ください。
※駐車場は大変混み合います。時間に余裕をもってご来場ください。



JR 山形駅西口より徒歩 1分

↓かみのやま温泉